

ベンジャミン

さいご 最後のタスマニアタイガー



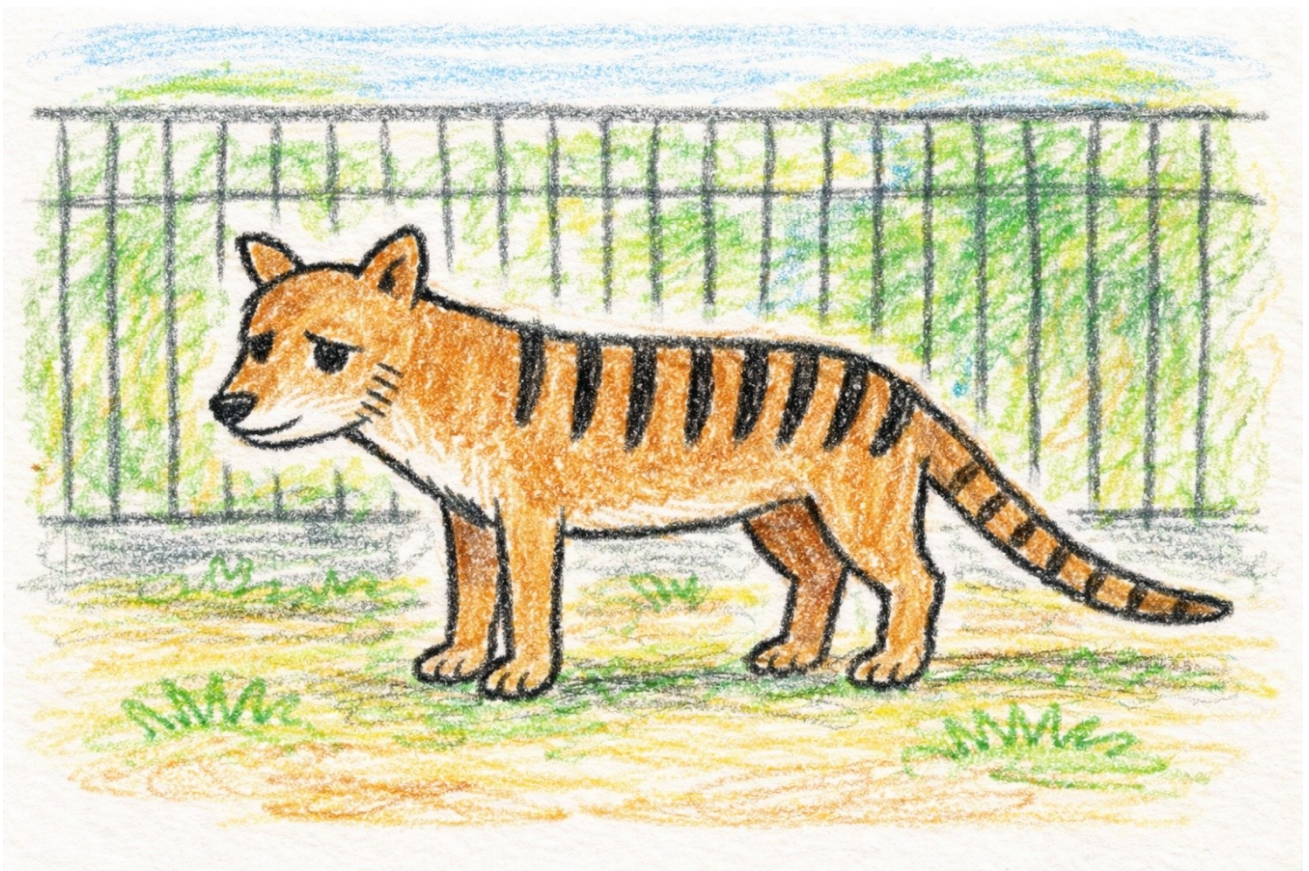
つく　ひと
作った人: パトリシア・ストックス / なか　ごし　なお　み
中越 尚美

イラスト: Heiwa Library えい　ご　こ
英語クラブの子どもたち

ハワイ・広島・フィリピンから発信している平和のボランティアグループ Heiwa Library は、日本のフリースクールで英語クラブを開催しています。クラブでは、小中高生が多言語絵本を制作しています。子どもたちはAIへの指示（プロンプト）を英語で書いて、AIでイラストを作っています。

いま きゅうじゅう ねんまえ
今から90年前、ベンジャミンは、ホバー
トの動物園どうぶつえんにいました。

ベンジャミンは、いぬ犬のようなかお顔をしていま
した。でも、せなか背中にしましがありました。
トラのようでした。でも、いぬ犬でも、トラでも
ありませんでした。

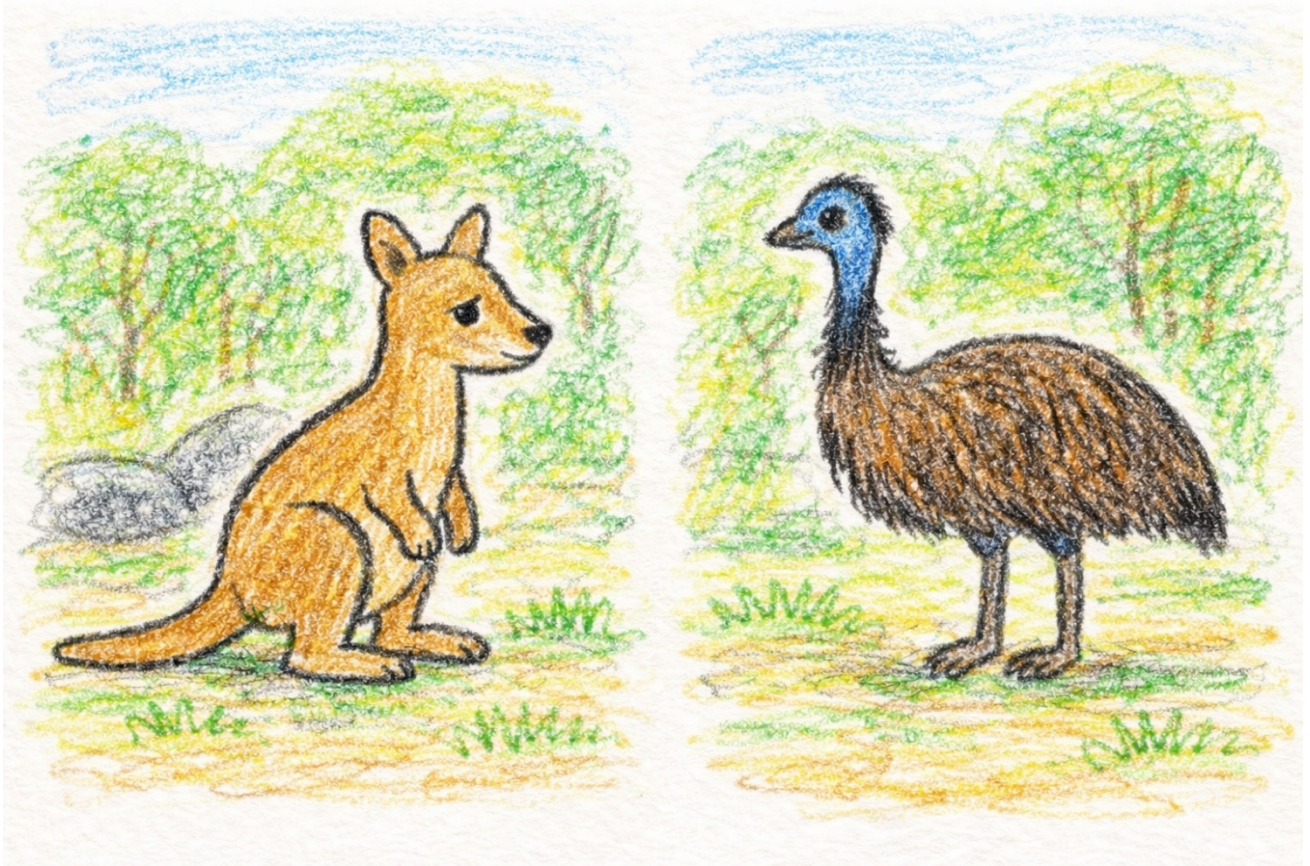


ベンジャミンは、「タスマニアタイガー」
という動物^{どうぶつ}でした。「フクロオオカミ」と
も呼^よばれます。おなかに^{ふくろ}袋があります。
カンガルーやコアラとおなじです。おなかの
^{ふくろ}袋^{なか}の中で、^{あか}赤ちゃん^{そだ}を育てます。

でも、タスマニアタイガーのおなかの^{ふくろ}袋
は、さかさまです。カンガルーの^{ふくろ}袋^{はん}とは反
^{たい}対^むの向きです。



タスマニアタイガーは、^{むかし}昔、タスマニア
^{とう}島に、たくさんいました。タスマニアタイ
ガーは、^{ひる}昼は^ね寝て、^{よる}夜に^た食べ物^{もの}を^{さが}探しまし
た。ワラビーやエミューなどの^{どうぶつ}動物をつかま
えて、^た食べていました。

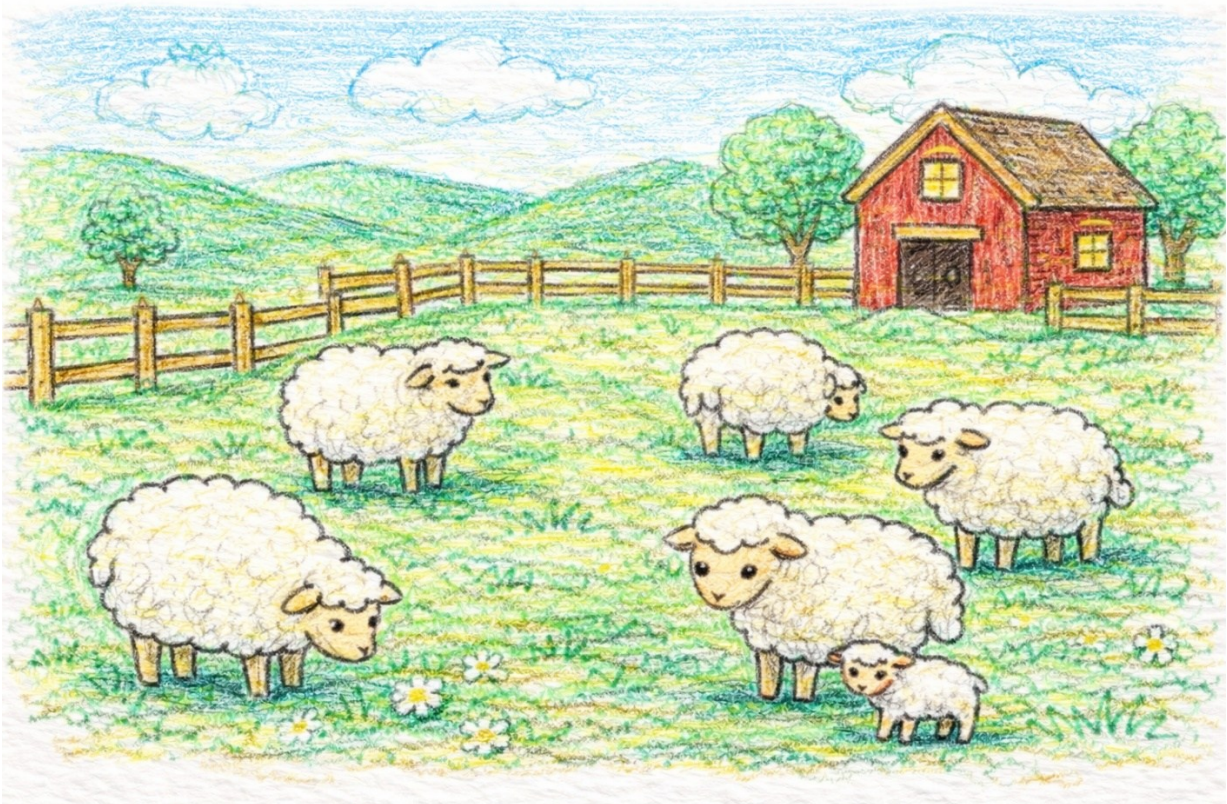


ワラビー

エミュー

その頃、タスマニア島には、まだあまり人が住んでいませんでした。でも、住む人の数は、どんどん増えました。

人々は、ヨーロッパから羊を連れて来ました。羊の数もどんどん増えました。



ひとびと
人々は、タスマニアタイガーが、^{ひつじ}羊^たを食
べると^{かんが}考^{たいせつ}え^{ひつじ}ました。大切^{まも}な羊を守らなけれ
ばいけないので、タスマニアタイガーを^{つぎつぎ}次々
とつかまえました。

タスマニアタイガーをつかまえると、タス
マニア^{しゅう}州^{せいふ}の政府から、^{かね}お金がもらえまし
た。そして、タスマニアタイガーの^{かず}数は、
どんどん^{すく}少なくなりました。

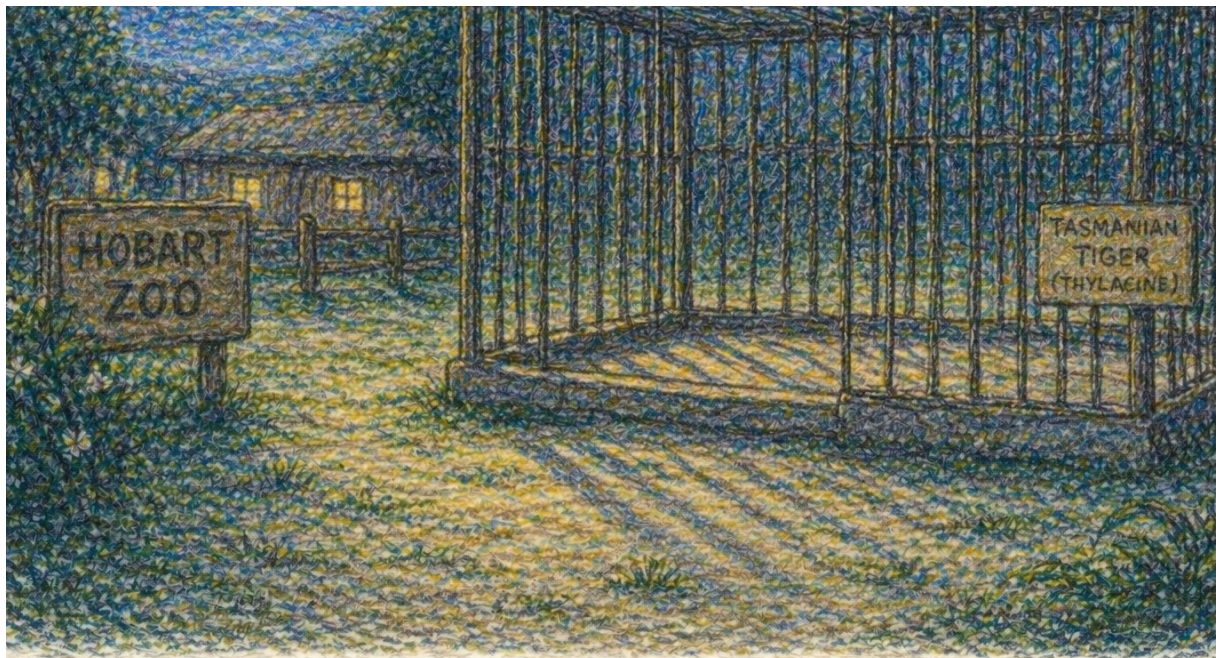


ベンジャミンもつかまってしまいました。

そして、ホバートの^{どうぶつえん}動物園^いに入れられていました。

^{せんきゅうひゃくさんじゅうろくにん} せんきゅうひゃくさんじゅうろくにん ^く く ^{がつ} がつ ^{なのか} なのか

1936年9月7日、ベンジャミンは、その^{どうぶつえん}動物園^しで死にました。ベンジャミンは、タスマニアタイガーの^{さいご}最後の^{いっとう}1頭だったと^{かんが}考えられています。



ベンジャミンは、^{ほんとう}本当に^{さいご}最後の^{いっとう}一頭だった
のでしょうか。それを^{しん}信じていない^{ひと}人たちが
います。^{いま}今もタスマニアタイガーを^{さが}探してい
る^{ひと}人たちがいます。でも、^{だれ}誰も、^い生きている
タスマニアタイガーを^み見つけていません。



オーストラリア・タスマニア^{とう}島

せんきゅうひやくさんじゅうさんねん
これは、１９３３年にホバートの動物園に
どうぶつえん
いたタスマニアタイガーのしゃしん写真です。

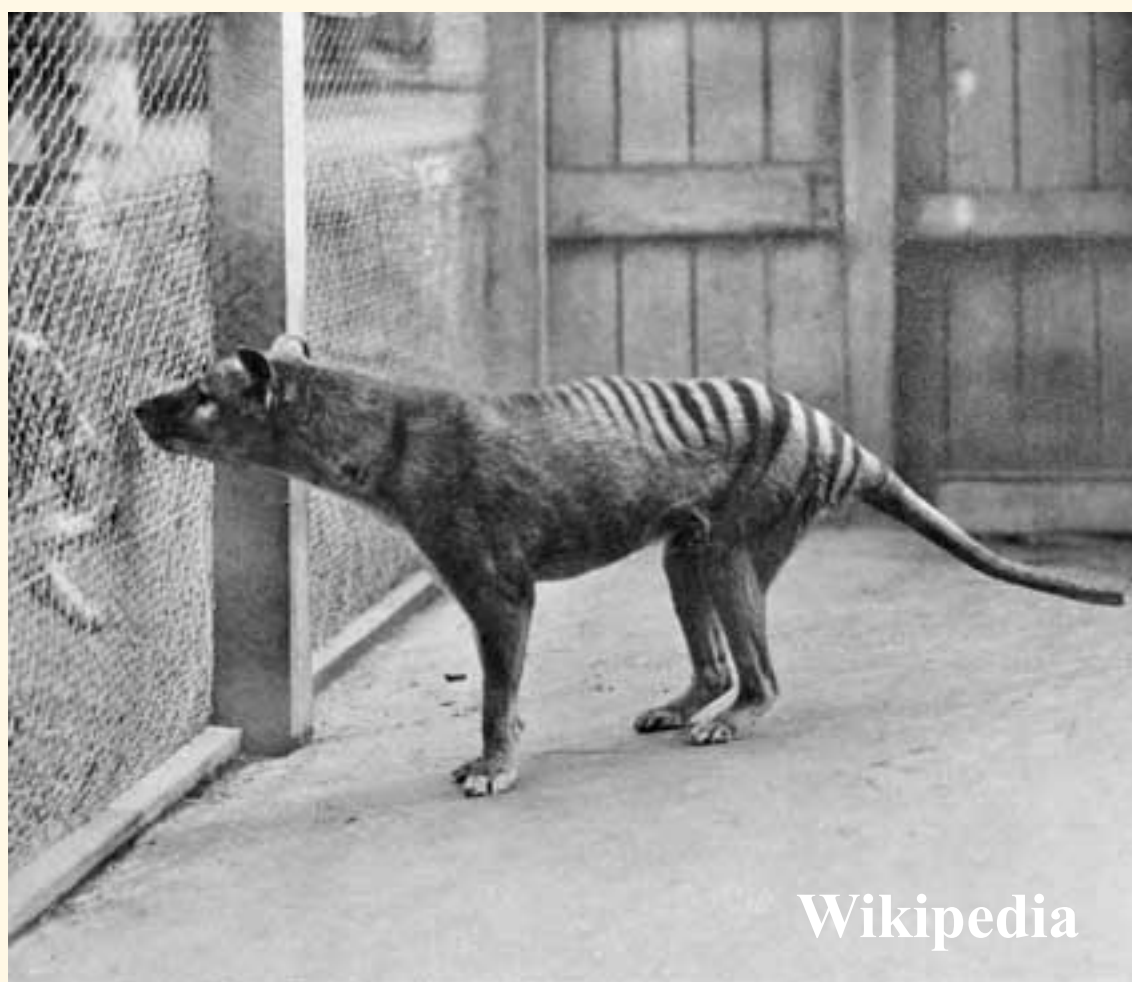


Photo: National Archives of Australia (1933)

死^しんだタスマニアタイガーは、研^{けん}究^{きゅう}など
のために、剥^{はく}製^{せい}にされました。タスマニアタ
イガーの剥^{はく}製^{せい}は、ほかの^{くに}国^{はこ}にも運^{はこ}ばれまし
た。オーストラリアだけでなく、アメリカ、
イギリス、フランス、日^に本^{ほん}などで大^{たい}切^{せつ}にされ
ています。

タスマニアタイガー（フクロオオカミ）剥^{はく}製^{せい}



こくりつ か がくはくぶつかん どうきょう
国立科学博物館（東京）

この本は、「読み物いっぱい」サイトで
無料公開しています。

「読み物いっぱい」は、世界の日本語学習者へ
やさしい日本語の読み物を届けています。
このお話は、レベル1の読み物です。

2026年5月

This book is available free on the “Yomimono Ippai” website.

“Yomimono Ippai” shares easy Japanese stories with learners around the world.

This story is a Level 1 reader.

May 2026